

<ノパラット・ラジャタニー病院主催学術会議での講演>

8 月 22～23 日、タイのバンコク（Petch Nopparat Conference Hall）でタイ保健省医療サービス局ノパラット・ラジャタニー病院主催の学術会議が開催され、22 日（木）に森本泰夫教授（呼吸病態学）が「アジア太平洋地域の大気汚染の現状と日本国内の大気質改善のための政策」について講演を行いました。この学術会議は大気汚染と世界への影響をテーマとし、タイにおける大気汚染やその健康影響への対応等を検討しており、医師・看護師等が現地の会場に 200 名、サテライト会場に 300 名の計 500 名が出席しました。

高齢者や子供のような大気汚染のハイリスクグループへの対応、越境大気汚染、タイで行われている環境汚染外来についてなど活発な意見交換が行われました。



質疑応答の様子



会議の様子